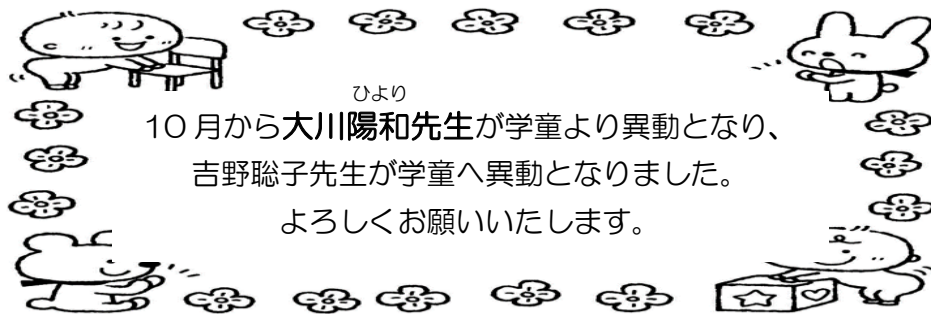




ベビーかろーれ川越便り 11月号

朝、晩と寒く、秋の中にも冬を感じられるようになってきました。子どもたちは、寒くてもへっちゃら！元気いっぱいたくさん体を動かして、汗をかいている子もいるほどです。寒い冬を乗り越えていきたいですね。



ひより

10月から大川陽和先生が学童より異動となり、
吉野聡子先生が学童へ異動となりました。
よろしくお願いいたします。

最近の子ども達の様子

🌈にじ(2歳児)…先日トイレトペーパーの芯でマラカスを作りました。ハサミを使って切れ込みを入れたり、セロテープで切れ目を貼って止めたり、真剣に作業をするにじさんでした。ハサミの使い方においては、しっかりと約束を守ることも出来ました。出来たマラカスは朝の会の前に出て歌いながら振っています。その姿は堂々たるものです！

🌻たいよう(1歳児)…曲に合わせて身体を動かしたり手遊びが大好きなたいよう組さん。運動会で踊った「たけのこ体操」をきっかけに踊る楽しさを発見したようです。最近ではオオカミさんの歌遊びが大好きで「オオカミさーん！」と呼びかけるのが上手になりました。みんなで腰を低くして呼びかけている姿はとても可愛く微笑ましいです。

🌟ほし(0歳児)…それぞれが好きな事を見つけて遊ぶほしさん3人。園庭でもお部屋でも自由に動き回り毎日元気いっぱい！給食の時間にはみんな手を使ったりスプーンを使ったりしながらモリモリとよく食べています☆

認定 NPO 法人カローレ
事業所内保育事業所



ベビーかろーれ川越

TEL 049-230-6010



今月の予定

29日(月) 身体計測

30日(火) お誕生日会

★内科健診のお知らせ・・・12月2日(木)PM
なるべくお休みしないようにお願いします。



11月生まれのお友だち

28日 Mちゃん 1歳

☆お誕生日おめでとう☆

みんなでお祝いをします。

給食・おやつが特別メニューになります。



▷登園時について

- 季節が変わり、様々な感染症が流行り始めます。お子様の体調に変化が見られる場合は登園時に必ず保育士に伝えていただき、早めに受診していただくようお願い致します。また、食後すぐ（かかりつけ医によると1時間以内）の下痢や、嘔吐が見られる場合はお預かりできない場合もございます。
- 朝ごはんやお菓子等、口の中に食べ物が入った状態での登園はお控え下さい。アレルギー児や乳児、誤飲の危険があります。必ずお子さまのお口の中を確認してから登園してください。また、朝食後は歯磨きや口周りを拭いてあげましょう。虫歯や肌荒れの原因になります。朝ごはんは1日の始まりでありとても大切な時間です。お子様と向き合い、会話を楽しみながら一緒に食べる事で体調の変化に気付いたり確認もできます。美味しく楽しい時間で始まる朝はきっと家族がそれぞれの場所で元気に過ごせる一日となるはずです。
- 保護者の方がお休みの場合は必ず登園時に一言お伝えください。緊急時に職場へ連絡してまいります。

▷衣類について

一日の寒暖差も大きいこの時期、毎朝の子どもたちの洋服選びも悩んでしまいますね。寒い日には 室内の暖房をうまく利用しながら 子どもたちが体調を崩さず過ごしやすいように配慮しております。調節しやすいように枚数を多めにご用意ください。

- 冬でも肌着は半袖タイプ（ヒートテック下着は不可）で、Tシャツは長そでTシャツか薄手のトレーナーがオススメです。子どもは大人より体温が高いので、厚着をさせすぎると汗をかき、冷えて風邪をひいてしまうこともあります。裏起毛はお控えください。
- ニットやタイツは着脱しづらく、動きにくいためお控え下さい。
- 戸外で遊ぶ用の上着(着脱しやすく、動きやすい、安全面を考慮し、フード、紐の無いもの)をご用意ください。
- 午睡時の掛物も、タオルケットから毛布などへの衣替えをお願いいたします。



実りの秋ですね

秋は美味しい食材がたくさん旬を迎えます。保育園では食材そのものの味を大切にしながら離乳食や給食を提供しています。また、食事そのものが楽しめるような空間づくりを心がけています。ご家庭でもこの実りの秋にお子様との食事を楽しんでください☺

★食事介助のポイント

- うまく食べられたら褒めていますか
(子どもは褒められることが大好きです！たくさん褒めてあげましょう)
- お腹を空かせて食べていますか
(食事と食事の間隔を4時間以上はあけましょう)
- 睡眠不足ではないですか
(小学1年生でも10時間の睡眠が必要と言われています)
- 運動量は少なくないですか
(たくさん歩いたり、十分に身体を動かしましょう)
- 正しい姿勢で座っていますか
(横を向いたり、机とお腹の間があきすぎていたりしていませんか)
- 食べる事が楽しい！となっていますか
(大人との会話を基本に笑顔でやりとりをしていますか)
- 一人きりで食べていませんか
(誤嚥などがないように必ず見守りましょう)
- 子どもの口に合った固さ、大きさ、量ですか
(食べづらそうだったり、飲み込みにくそうだったりしていませんか)

★砂糖について

砂糖が入ったお菓子やジュース、お子さまは皆大好きですね！また、機嫌を取るために甘いお菓子をついつい与えてしまいたくなりますよね。「砂糖の取りすぎは良くない！」となんとなくは解っていますが、具体的に知らない方も多いと思います。

- インスリンを大量に分泌し、血糖値を急激に上げることで肥満に繋がる
- 糖質を消費するためにビタミンB群やカルシウムを消費する。ビタミンB1が不足するとイライラしたり疲れやすくなったりする。カルシウムの消費は丈夫な骨をつくる妨げになる
- 虫歯になりやすくなる

砂糖は1日10g程度(大匙1)程度が目安の摂取量となっています。ジュース類は特に砂糖が多く含まれているので注意したいですね。